

【2025年度 第5回 国際交流委員会出席者名簿】

委員長校:兵庫県立大学

副委員長校:神戸市外国語大学

青色が参加大学・参加者です

	法人名	学校名	所属	役職	委員	所属	役職	委員(事務)	委員以外出席者所属	役職	氏名
1	兵庫県立大学法人	兵庫県立大学	国際商経学部	教授	横山 由紀子	教育企画部国際交流推進課	課長	八木 美香子	(陪席)教育企画部国際交流推進課	主任	中山 太郎
2	神戸市公立大学法人	神戸市外国語大学	国際交流センター	国際交流センター長	中嶋 圭介	国際交流センター	係長	壽谷 理恵			
3	独立行政法人 国立高等専門学校機構	精工工業高等専門学校	グローバルエデュケーションセンター	グローバルエデュケーションセンター長	水野 裕貴	総務課総務・人事チーム	係員	岸元 嘉親	(代理)テクノセンター	センター長	本塚
4	学校法人 芦屋学園	芦屋大学	国際交流課	准教授	山片 崇嗣	国際交流課	職員	田口 真理子			
5,6	学校法人 大手前学園	大手前大学・大手前短期大学	経営学部	教授	黄 磷	国際交流留学生センター	課長	奥田 明美			
7	学校法人 濱名山手学院	関西国際大学	グローバル学科	教授	佐藤 恭仁彦	国際部国際交流課	課長	久保田 裕美			
8	学校法人 関西金光学園	関西福祉大学	教育学部保健教育学科	准教授	市橋 真奈美	学生支援課	課長	高橋 琴代			
9,10	学校法人 関西学院	関西学院大学・関西学院大学短期大学	国際連携機構	機構長補佐 国際学部教授	長谷 尚弥	国際連携機構事務部	次長	鳥山 直子			
11	学校法人 甲南学園	甲南大学	国際交流センター	副所長	中川 真太郎	国際交流センター	課長	小幡 真史			
12	学校法人 甲南女子学園	甲南女子大学	対外協力センター	対外協力センター長	岩崎 佳孝	対外協力センター国際交流課	国際交流課長	松井 小枝子			
13	国立大学法人 神戸大学	神戸大学	大学教育推進機構グローバル教育センター	教授	河合 成雄	学務部国際交流課	課長	木村 みどり			
14	学校法人 海星女子学院	神戸海星女子学院大学	英語観光学科	講師	佐伯 瑠璃子	教学課		内山 まい			
15	学校法人 神戸学院	神戸学院大学	国際交流センター	所長	岡部 芳彦	国際交流センター	事務部長	影本 由美子			
16	学校法人 八代学院	神戸国際大学	学生支援センター(国際交流・国際別科担当)	国際交流センター長	北 邦弘	学生支援センター(国際交流・国際別科担当)	室長	林 昌平			
17	公立大学法人神戸市看護大学	神戸市看護大学	看護学部	教授	神原 咲子	教務学生課	担当事務職員	村上 小百合	(代理)事務部教務学生課	教務係	下井田 智子
18	学校法人 松蔭学院	神戸松蔭学院大学	国際交流センター	所長	古川 典代	学生課兼国際交流課		高木 るい			
19	学校法人 神戸女学院	神戸女学院大学	国際交流センター	課長	高地 雅之						
20	学校法人 親和学園	神戸親和大学	国際・留学センター	センター長	新藤 照夫	国際・留学センター事務室	課長	関根 慎二			
21	学校法人 玉田学園	神戸常盤大学	国際交流センター	センター長	鈴木 高史	国際交流センター	事務総括	青木 弥生			
22	学校法人 園田学園	園田学園大学	国際交流課	国際交流委員長	大牛 英則	国際交流課	課長	安川 雅信			
23,24	学校法人 睦学園	兵庫大学・兵庫大学短期大学部	留学・国際交流センター事務室	課長代行	上田 泰雅						
25	兵庫県立大学法人	芸術文化観光専門職大学	芸術文化観光学部	教授	塩川 太郎	教育企画部学務課	国際交流コーディネーター	マコム 佳奈子			
26	学校法人 中内学園	流通科学大学	商学部	准教授	辻 周吾	留学生支援部		上田 徹			

事務局

	部署	役職	氏名
大学コンソーシアムひょうご神戸	国際交流・キャリアチーム	次長	鈴木 真紀子
	国際交流・キャリアチーム	サブリーダー	慈 麻衣子

加盟校26校中16校(61.54%)18名
陪席3名

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸  
2025年度 第5回 国際交流委員会

日 付：2026年3月27日（金）12:30～13:30

開催場所：Zoom オンライン開催

委員校：兵庫県立大学(委員長校)、神戸市外国語大学(副委員長校)

明石工業高等専門学校、芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、関西福祉大学、  
関西学院大学、関西学院短期大学、芸術文化観光専門職大学、甲南大学、甲南女子大学、  
神戸海星女子学院大学、神戸大学、神戸学院大学、神戸国際大学、神戸市看護大学、神戸松蔭大学、  
神戸女学院大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、園田学園大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、  
流通科学大学

計 26 大学

### I. 審議事項

1. 2025年度国際交流委員会事業報告・決算（案）について (資料1)
  - 1) 【取組1】兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業の実施
  - 2) 【取組2】加盟校の国際交流プログラムとの連携促進
    - ①学生海外派遣プログラム
    - ②事業年度内で加盟校で企画・実施し、加盟校に開放された国際交流プログラム

### II. 報告事項

1. 神戸常盤大学2026年度学生海外派遣プログラムについて (資料2)

### III. 連絡・調整事項

1. 兵庫県主催令和8年度チャレンジ留学 HYOGO 若者「海外武者修行」応援プロジェクトの実施について (資料3)
2. 2026年度の国際交流委員会開催予定と主な議題について  
・2026年度 第1回国際交流委員会  
開催日 : 4月下旬予定  
場所 : 兵庫国際交流会館1階 ナダコムステーション  
主な議題: 2026年度国際交流委員会事業計画・予算(案)について

以上

### <資料一覧>

- 【審議事項1(参考)】資料1-1:2026年度事業計画・予算(案)及び2025年度事業報告・決算(案)の作成について(依頼)
- 【審議事項1】資料1-2:2025年度国際交流委員会 事業報告・決算(案)
- 【報告事項1】資料2-1:神戸常盤大学 学生海外派遣プログラム 資料(差替予定)
- 【連絡・調整事項1】資料3-1:「チャレンジ留学 HYOGO 若者「海外武者修行」応援プロジェクト 資料

2026年2月吉日

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸  
事業委員会 委員長 各位

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸  
理事長 森 康俊

2026年度事業計画・予算（案）及び2025年度事業報告・決算（案）の作成について（依頼）

拝啓 寒冷の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当コンソーシアムの活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして、下記のとおりご提出いただきますよう、よろしくお願いたします。

なお、2026年度事業計画の作成にあたっては、2025年度の各事業委員会の自己評価をもとに企画運営委員会及び理事会にて作成した改善提案の内容を踏まえてご検討いただきますようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせください。

敬具

#### 記

#### 1. 2026年度事業計画・予算（案）及び2025年度事業報告・決算（案）の作成・提出

##### (1) 2026年度事業計画・予算【鑑】（案）

提出期限：2026年2月13日（金）正午

##### (2) 2026年度事業計画・予算【詳細】（案）

提出期限：2026年5月7日（木）正午

※第7回理事会(1/30)において来年度の各委員会事業に対する予算が承認されました。

委員会事業予算（総額）：600万

##### (3) 2025年度事業報告・決算（案）

提出期限：2026年3月26日（木）正午

#### 2. 今後のスケジュール

##### (1) 「2026年度事業計画・予算（案）」

2026年3月26日 第8回理事会にて審議・決定

2026年6月（予定） 定時総会にて報告

##### (2) 「2025年度事業報告・決算（案）」

2026年4月（予定） 2026年度第1回理事会にて審議、定時総会に上程

2026年6月（予定） 定時総会にて審議・決定

#### （添付書類）

- ・添付1) 2025年度 各事業委員会活動の自己評価に対する改善提案
- ・添付2) 2026年度 【記入用】事業計画・予算（案）
- ・添付3) 2025年度 【記入用】事業報告・決算（案）

以上

# 資料1-2

## 【2025年度 国際交流委員会 事業計画・自己評価・事業報告】（案）

○目的 「国際都市神戸」を有する兵庫県の大学・短期大学・短期大学部・高等専門学校が加盟するコンソーシアムとして、グローバル人材育成を目指した事業を展開する。

○委員校  
 (全：26校) 委員長校：兵庫県立大学、副委員長校：神戸市外国語大学  
 委員校：明石工業高等専門学校、芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、関西福祉大学、関西学院大学、関西学院短期大学、芸術文化観光専門職大学、甲南大学、甲南女子大学、神戸海星女子学院大学、神戸大学、神戸学院大学、神戸国際大学、神戸市看護大学、神戸松蔭大学、神戸女学院大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、園田学園大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、流通科学大学

○中長期計画Ⅱ期の取組課題/達成目標/活動指標/予算等

課題及び期待される効果	取組	達成目標	活動指標	予算（千円）
<p>課題⑤外国人留学生と日本人学生等の交流促進</p> <p>1. 兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画チームにおいて学生が主体的に学ぶことによる行動変容や、大学連携・産官学連携による留学生支援の新たな課題とニーズへの取組促進、地域や企業へ高度外国人材としての留学生の理解促進等の効果が期待される。</li> <li>・日本人学生や地域の高校生等の海外機運醸成、留学促進等、グローバル人材の育成が期待される。</li> <li>・留学生が地域で活躍することや、外国人への防災教育等の実施を通して、多文化共生社会の地域における拠点となることが期待される。</li> </ul>	<p>1. 兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業の実施</p>	<p>①本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上（期間中2回測定）</p> <p>②参加者数2500名以上/5年</p>	<p>参加者数 500名以上/年</p>	<p>9,625 (受託事業収入)</p>
<p>課題⑤外国人留学生と日本人学生等の交流促進</p> <p>2. 加盟校の国際交流プログラムとの連携促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各加盟校の強みや特徴を活かした国際交流プログラムを加盟校に開放することで、自学では得ることができない学びの経験とネットワークの構築の機会を学生に提供でき、加盟校の学生の学びが深まり、人脈が広がることが期待される。</li> <li>・加盟校が抱える国際交流の課題を加盟校間で共有し、解決に向けたプログラムを実施することで、加盟校全体の国際交流の課題解消、多文化共生社会で活躍する学生の育成に繋がる効果が期待される。</li> </ul>	<p>2. 加盟校の国際交流プログラムとの連携促進</p> <p>①学生海外派遣プログラム ②事業年度内で加盟校で企画・実施し、加盟校に開放された国際交流プログラム</p>	<p>①本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上（期間中2回測定）</p> <p>②プログラム数10件以上/5年</p>	<p>プログラム数 2件/年</p>	<p>50</p>

# 資料1-2

## 【2025年度 国際交流委員会 事業計画(案) 事業計画 (⑤取組1)】兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業の実施

計画 (4月記載)			自己評価 (12月記載)				報告 (3月記載)				
<p>【日本学生支援機構受託事業】            &lt;兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業&gt;            (1)国際的視野を持ち、国際社会で活躍できる人材の育成            ・多国籍企画チーム「Team G-Navij」の活動を実施            ・ファシリテーションやSNS等の研修            【各講座10～15名程】</p> <p>(2)高度外国人材としての外国人留学生の日本定着に向けた取組            ①生活の支援            ア：防災教育の実施 防災コミュニケーションカード 計4回実施 (6/7、7/6、9/6、9/20) 67名            イ：大阪出入国在留管理局神戸支局による在留資格の相談会の開催 計3回            ②外国人留学生を活用した国際理解教育事業            ア：地域連携プログラム「英語村」計2回実施            English Village International Festival (7/7) 47名            English Village in HIMEJI(8/21～8/22) 30名            イ：大学との連携による共同事業 1回実施            ミャンマー 震災から半年を振り返る (10/3) 72名            ウ：兵庫国際交流会館との連携による交流研究発表会の参加勧奨、International Festival HIH EXPO 2025などの実施 11月15日実施</p> <p>③外国人留学生のキャリアサポート事業 計5回実施            ひょうご留学生インターンシップ ガイダンス (6/3) 14名            ひょうご留学生インターンシップ 交流会 (6/7) 22名            Let's Go-Setsu!ガイダンス (6/25) 37名            Let's Go-Setsu!外国人留学生合同説明会 (6/25) 25名            ひょうご留学生インターンシップ 報告会 (9/20) 17名</p> <p>(3)多文化共生社会の実現を推進する事業 計5回実施            NGV88 Visiting SORAKUEN GARDEN (4/20) 31名            NGV89 Socie-tea 新歓イベント (5/24) 25名            NGV90 Socie-tea Let's make Cold Brew Green Tea (7/27) 16名            NGV91 CLUB GEORDIE フレコン&amp;Exercises! (8/8) 33名            NGV96 国際協力・交流機関 職場体験リレー (9/6) 10名</p> <p>(4)情報発信事業と支援者間ネットワーク体制の強化            第1回国際交流委員会 (4/30) 19名            国際交流委員会と4者協定メンバーの交流会 (4/30) 21名            4者協定連絡会議 (5/13) 9名            インバウンドセミナー (8/7) 52名</p>			<p>【活動内容】            (1)国際的視野を持ち、国際社会で活躍できる人材の育成            ・多国籍企画チーム「Team G-Navij」の活動を実施 計10回実施 64名            ・ファシリテーションやSNS等の研修 2/10実施予定</p> <p>(2)高度外国人材としての外国人留学生の日本定着に向けた取組            ①生活の支援            ア：防災教育の実施 防災コミュニケーションカード 計4回実施 (6/7、7/6、9/6、9/20) 67名            イ：大阪出入国在留管理局神戸支局による在留資格の相談会の開催 計3回            ②外国人留学生を活用した国際理解教育事業            ア：地域連携プログラム「英語村」計2回実施            English Village International Festival (7/7) 47名            English Village in HIMEJI(8/21～8/22) 30名            イ：大学との連携による共同事業 1回実施            ミャンマー 震災から半年を振り返る (10/3) 72名            ウ：兵庫国際交流会館との連携による交流研究発表会の参加勧奨、International Festival HIH EXPO 2025などの実施 11月15日実施</p> <p>③外国人留学生のキャリアサポート事業 計5回実施            ひょうご留学生インターンシップ ガイダンス (6/3) 14名            ひょうご留学生インターンシップ 交流会 (6/7) 22名            Let's Go-Setsu!ガイダンス (6/25) 37名            Let's Go-Setsu!外国人留学生合同説明会 (6/25) 25名            ひょうご留学生インターンシップ 報告会 (9/20) 17名</p> <p>(3)多文化共生社会の実現を推進する事業 計5回実施            NGV88 Visiting SORAKUEN GARDEN (4/20) 31名            NGV89 Socie-tea 新歓イベント (5/24) 25名            NGV90 Socie-tea Let's make Cold Brew Green Tea (7/27) 16名            NGV91 CLUB GEORDIE フレコン&amp;Exercises! (8/8) 33名            NGV96 国際協力・交流機関 職場体験リレー (9/6) 10名</p> <p>(4)情報発信事業と支援者間ネットワーク体制の強化            第1回国際交流委員会 (4/30) 19名            国際交流委員会と4者協定メンバーの交流会 (4/30) 21名            4者協定連絡会議 (5/13) 9名            インバウンドセミナー (8/7) 52名</p>				<p>【評価に対する実施結果】            (1)国際的視野を持ち、国際社会で活躍できる人材の育成            ・多国籍企画チーム「Team G-Navij」の活動を実施 計16回実施 108名            ・ファシリテーションやSNS等の研修 (2/10、2/17) 41名</p> <p>(2)高度外国人材としての外国人留学生の日本定着に向けた取組            ①生活の支援            ア：防災教育の実施 防災コミュニケーションカード 計7回実施 (6/7、7/6、9/6、9/20、11/15、1/30、2/15) 90名            イ：大阪出入国在留管理局神戸支局による在留資格の相談会の開催 計7回            ②外国人留学生を活用した国際理解教育事業            ア：地域連携プログラム「英語村」計3回実施            English Village International Festival (7/7) 47名            English Village in HIMEJI(8/21～8/22) 30名            English Village 2校合同研究発表会 (3/9) 78名            イ：大学との連携による共同事業 1回実施            ミャンマー 震災から半年を振り返る (10/3) 72名            甲南女子大学Global Citizenship Program (11/15、12/3) 53名            ウ：International Festival HIH EXPO2025 の実施 (11/15) 1138名</p> <p>③外国人留学生のキャリアサポート事業 計6回実施            Let's Go-Setsu!ガイダンス (6/25) 37名            Let's Go-Setsu!外国人留学生合同説明会 (6/25) 25名            ひょうご留学生インターンシップ ガイダンス(6/3)14名・交流会(6/7)22名・報告会(9/20)17名            企業と外国人留学生との企業研究会 (1/16) 52名</p> <p>(3)多文化共生社会の実現を推進する事業 計10回実施            NGV88 Visiting SORAKUEN GARDEN (4/20) 31名            NGV89 Socie-tea 新歓イベント (5/24) 25名            NGV90 Socie-tea Let's make Cold Brew Green Tea (7/27) 16名            NGV91 CLUB GEORDIE フレコン&amp;Exercises! (8/8) 33名            NGV92 Socie-tea Let's make original blend tea (12/21) 14名            NGV93 CLUB GEORDIE 日本の心と遊び体験 (11/15) International Festival HIH EXPO2025に人数含む            NGV94 国際協力入門セミナー (11/15) 62名            NGV95 甲南大学サッカー部×留学生 (11/22) 82名            NGV96 国際協力・交流機関 職場体験リレー (8/27) 10名            NGV97 国際協力業界で働くINひょうご (2/6) 66名</p> <p>(4)情報発信事業と支援者間ネットワーク体制の強化            第1回・第5回国際交流委員会 (4/30・3/27) 19名・18名            国際交流委員会と4者協定メンバーの交流会 (4/30) 21名            4者協定連絡会議 (5/13、2/19) 17名            インバウンドセミナー (8/7) 52名</p>				
<p>【達成目標に対する実績】            【達成目標】            ①本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上 (期間中2回測定)            ②参加者数2500名以上/5年</p>			<p>①100% ②7,151名/4年            (2025.10.31現在)</p>				<p>①100% ②8,830名/4年</p>				
<p>【活動指標に対する実績】            【活動指標】参加者数 500名以上/年</p>			<p>611名/年(2025.10.31現在)</p>				<p>2,290名/年</p>				
自己評価基準：対到達目標※			4				-				
自己評価基準：対継続性※			4				-				
事業収支	収入	9,625,000円	支出	4,944,427円	収支	4,680,573円	支出	9,625,000円	収支	0	
<b>理事会からの改善提案 (次年度事業計画に反映)</b>											
<p>加盟校の学生からの複数の持ち込み企画を支援し、学生の自発性やアイデアの実現に注力したことや、International Festival HIH EXPOにおいて、留学生、学生と地域を繋げる場やゼミ活動を実践する場を創出したことは高く評価できる。また就職支援では当コンソ会員企業にも協力を仰ぎ、双方に刺激になる企画を実施したことも意義深い。今後もコンソの他プログラムや地元中高生、企業と連携しながら、国際交流を軸とした、学生の学びをアウトプットする機会の提供し、コンソの特徴を活かした地域の多文化共生を推進することを期待する。</p>											
※自己評価基準：対到達目標			4：当初計画を上回って達成 3：当初計画を達成 2：当初計画をやや下回った 1：当初計画を下回った			※自己評価基準：対継続性			4：本プログラムは継続すべき 3：本プログラムは継続しても良い 2：本プログラムの継続には改善が必要 1：本プログラムは中止すべき		

# 資料1-2

## 【2025年度 国際交流委員会 事業計画(案) 事業計画 (⑤取組2)】加盟校の国際交流プログラムとの連携促進

計画 (4月記載)			自己評価 (12月記載)			報告 (3月記載)					
<p>(1)学生海外派遣プログラム 神戸常盤大学 【ネパール 医療検査コース】 日本と比較して医療施設や保健施設が整っていないネパール。文化的、社会的に全く異なる国を訪問し自らの目で見て感じて、帰国後報告会とディスカッションを通して、医療に対する国際感覚を高めることができるプログラム。 ※単位互換プログラム該当 ※参加費用は為替レートによって変動する場合あり 【実施期間】 2025年9月中旬 10日間 (予定) 【参加費用】 25-30 万円程度 (22万円：2014年実績)</p> <p>【カナダ 看護コース】 今しかできない経験を。世界を知る、広がる可能性。 ※単位互換プログラム該当 ※参加費用は為替レートによって変動する場合あり 【実施期間】 2025年8月9日 (土) ~ 8月20日 (水) 【参加費用】 35-45 万円程度 (航空運賃、宿泊費、研修費、食事代、現地での交通費等含む)</p> <p>(2)学生海外派遣プログラム 兵庫大学 【Experiential Language &amp; Culture Learning Program in Hawaii】 ハワイパシフィック大学と連携して実施する、語学・異文化体験を中心とした短期研修。同大学より参加者全員に終了証 (Certificate of Completion) が発行される。 ※単位互換プログラム該当なし 【実施時期】 2026年3月1日 (日) ~ 3月10日 (火)</p> <p>(3)各加盟校の強み・特徴を活かした国際交流プログラムの加盟校への開放で、以下の効果が期待されるプログラム</p> <p>○自学では得ることができない学びの経験とネットワーク構築の機会を学生に提供でき、加盟校の学生の学びが深まり、幅が広がる事が期待されるプログラム</p> <p>○加盟校が抱える国際交流の課題を加盟校間で共有し、解決に向けたプログラムを実施することで、加盟校全体の国際交流の課題解消、多文化共生社会で活躍する学生の育成に繋がる効果が期待されるプログラム</p>			<p>【活動内容】</p> <p>(1) 学生海外派遣プログラム 神戸常盤大学 ネパール 医療検査コース (実施せず) カナダ 看護コース (24名、うち1名神戸市看護大学) (8/9~8/20)</p> <p>(2) 学生海外派遣プログラム 兵庫大学 (延期決定)</p> <p>(3) 甲南女子大学Global Citizenship Program 11/15にInternational Festival HIH EXP02025に出展、また12/3にディスカッションプログラムを実施予定 神戸市外国語大学、神戸市看護大学、流通科学大学との連携プログラム ミャンマー 震災から半年を振り返る (10/3)</p> <p>【自己評価】 学生海外派遣プログラムについて、物価の影響等、学生が集まりにくい状況も考慮し、より学生にとって魅力的なプログラムを加盟校とともに作り出す必要がある。一方で甲南女子大学のGCP履修生による、International Festival HIH EXP02025出展では、大学間の枠のみならず地域との関わりにも広がり、成果が期待できる。3大学の連携が叶ったミャンマー地震支援企画では多くの教職員の協力・参加があり、それぞれの加盟校の強みを活かし、共有できるプログラムとなった。</p>			<p>【評価に対する実施結果】</p> <p>(1) 学生海外派遣プログラム 神戸常盤大学 ネパール 医療検査コース (実施せず) カナダ 看護コース (24名、うち1名神戸市看護大学) (8/9~8/20)</p> <p>(2) 学生海外派遣プログラム 兵庫大学 (延期決定)</p> <p>(3) 甲南女子大学Global Citizenship Program 11/15にInternational Festival HIH EXP02025に出展 12/3にディスカッションプログラムを実施 神戸市外国語大学、神戸市看護大学、流通科学大学との連携プログラム ミャンマー 震災から半年を振り返る (10/3)</p> <p>(4) SNS発信力UP講座 大手前大学・大手前短期大学、兵庫大学 (2/10、2/17)</p> <p>【報告】 International Festival HIH EXP02025に出展した甲南女子大学Global Citizenship Programは、一般の方や多くの子どもたち、留学生との交流を通して、自分たちが企画する次のイベントへの集客を行うなど自発的に留学生へのコンタクトを取ることができた。12月のディスカッションプログラムでは多くの留学生が参加し、交流を深めた。 SNS発信力UP講座は大手前大学・大手前短期大学にて、西宮市の後援も得て地域の方も多く参加して行われた。兵庫大学とも連携し同大学から講師を招いて開催した。</p>					
<p><b>達成目標に対する実績</b> 【達成目標】 ①本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上 (期間中2回測定) ②プログラム数10件以上/5年</p>			<p>①100% ②14件/4年(2025.10.31現在)</p>			<p>①100% ②18件/4年</p>					
<p><b>活動指標に対する実績</b> 【活動指標】プログラム数 2件/年</p>			<p>2件/年(2025.10.31現在)</p>			<p>6件/年</p>					
<p>自己評価基準：対到達目標※</p>			<p>4</p>			<p>-</p>					
<p>自己評価基準：対継続性※</p>			<p>3</p>			<p>-</p>					
事業収支	収入	50,000円	支出	8,800円	収支	41,200円	支出	43,301円	収支	6,699円	
<b>理事会からの改善提案 (次年度事業計画に反映)</b>											
<p>甲南女子大学GCPプログラムでは、当初の計画に加え、11月実施のInternational Festival HIH EXP0に出展するなど、新たな試みにより充実をはかったことは評価できる。また、ミャンマー震災関連のイベントでは当コンソの取りまとめで複数の加盟校が協力し、学生や一般に向けてそれぞれの持ち味を活かした企画を発信できたことは評価できる。今後も加盟校の国際交流プログラムに多様な人々が参加できるよう、創意工夫することを期待する。</p>											
<p>※自己評価基準：対到達目標</p>			<p>4：当初計画を上回って達成 3：当初計画を達成 2：当初計画をやや下回った 1：当初計画を下回った</p>			<p>※自己評価基準：対継続性</p>			<p>4：本プログラムは継続すべき 3：本プログラムは継続しても良い 2：本プログラムの継続には改善が必要 1：本プログラムは中止すべき</p>		

# 資料1-2

## 【2025年度 国際交流委員会 事業決算】（案）

（単位：円）

	予算	決算	各取組 予算・決算						委員会 予算・決算			
			⑤取組1			⑤取組2						
			JASSO受託事業 兵庫国際交流会館における 国際交流拠点推進事業の実施			加盟校の国際交流プログラムとの連携促進			内訳	予算額	決算額	
			内訳	予算額	決算額	内訳	予算額	決算額				
収入	会費収入	150,000	150,000					50,000	50,000		100,000	100,000
	助成事業収入	0	0									
	受託事業収入	9,625,000	9,625,000		9,625,000	9,625,000						
	プログラム収入	0	0									
	雑収入	0	0									
	戻入金	0	0									
	計	9,775,000	9,775,000		9,625,000	9,625,000		50,000	50,000		100,000	100,000
支出	会議費	70,000	124,195	イベント弁当・飲料等	50,000	114,195				会議費	20,000	10,000
	旅費交通費	150,000	154,771	交通費	100,000	149,570	交通費	20,000	5,201	旅費交通費	30,000	
	通信運搬費	70,000	320,650	通信費・送料等	50,000	287,409				通信費・郵送費等	20,000	33,241
	消耗品費	60,000	559,652	事務用品	60,000	559,652						
	新聞図書費	10,000	0		10,000							
	印刷製本費	30,000	78,640				パンフレット・名刺	30,000	38,100	資料		40,540
	光熱水料費	0	0									
	賃借料	40,000	353,233	PC・複合機等	40,000	353,233						
	保険料	0	990	イベント保険		990						
	謝金	1,201,000	661,835	謝金	1,181,000	661,835				謝金	20,000	
	租税公課	0	0									
	支払手数料	22,000	48,450	振込手数料	22,000	48,450						
	諸会費	0	0									
	委託費	852,000	258,820	HP保守・Instagram運用	852,000	258,820						
	人件費	7,260,000	7,190,846	人件費	7,260,000	7,190,846						
	接待交際費	0	0									
	支払支援金	0	0									
	雑費	10,000	0								10,000	
	計	9,775,000	9,752,082		9,625,000	9,625,000		50,000	43,301		100,000	83,781

収入－支出	22,918
-------	--------

## 2026年8月実施 オーストラリア看護研修

自らの目で見て体で感じ、帰国後報告会とディスカッションを通して、医療に対する国際感覚を高めることができるプログラムです。  
また、単位互換制度を利用して単位認定を受けることもできます。

参加者  
募集

今しかできない経験を  
世界を知る、広がる可能性

日程 2026年8月7日-8月19日

費用 45万円程度  
※為替レートによって変動する場合があります。  
※海外旅行保険料、現地での交通費等、別途個人負担があります。

募集人数 若干名



University of New Castle, Gosford



ナイチンゲール博物館



Gosford  
Hospital



世界遺産ブルー・マウンテンズ

## 説明会

4月4日(土)10:40~12:10

神戸常盤大学1305教室にて

### 【申込方法】

右記のQRコードより必要事項入力の上、お申し込みください。

### 【申込締切日】

4月3日(金)12:00まで

### 【問合せ先】

神戸常盤大学国際交流センター  
gcc@kobe-tokiwa.ac.jp



注) 本プログラムは神戸常盤大学の選択授業である、国際保健医療活動IIを開放科目として提供しています。各国・各コースへ神戸常盤大学生の参加が履修規定者数未満の場合、該当コースのみ開催しないことがあります。

提供校: 神戸常盤大学



**令和8年度大学コンソーシアムひょうご神戸学生派遣プログラム**  
**神戸常盤大学保健科学部看護学科「国際保健医療活動 II」**  
**オーストラリア看護研修 実施要項**

- 往路 8月7日(金)大阪発(17:25) — 8月8日(土)シドニー着(10:25)  
 ■往路 8月18日(火)シドニー発(18:00) — 8月19日(水)大阪着(08:50)

8月7日(金)	関西国際空港発	機中泊、機内食
8月8日(土)	シドニー・キングスフォード・スミス国際空港着 研修地のニューカッスルへ移動 各ホームステイ先へ	ホームステイ
8月09日(日)	ホストファミリーとの交流	ホームステイ
8月10日(月)	【全日】TAFE(州立専門学校)語学研修	ホームステイ
8月11日(火)	【全日】TAFE語学研修	ホームステイ
8月12日(水)	【午前】TAFE Nursing program 【午後】Nursing English	ホームステイ
8月13日(木)	看護大学、病院、高齢者施設等への訪問	ホームステイ
8月14日(金)	※研修地：ゴスフォード	ホームステイ
8月15日(土)	ニューカッスルからシドニーへ移動 シドニータワーなど周辺散策	ホテル泊(食事なし)
8月16日(日)	世界遺産のブルーマウンテンズ観光 動物園にてコアラとのふれあい	ホテル泊(食事なし)
8月17日(月)	ナイチンゲール博物館、移民博物館、原住民美術館訪問	ホテル泊(食事なし)
8月18日(火)	シドニー・キングスフォード・スミス国際空港発	機中泊、機内食
8月18日(水)	関西国際空港着	

※ 全日程において、現地で働く日本人看護師の充実したサポートが受けられる安心で充実した研修プログラムです。

【主となる研修先】

- ・TAFE ニューカッスル校  
所在地：266 Maitland Rd, Tighes Hill NSW 2297
- ・Gosford Hospital  
所在地：75 Holden St, Gosford NSW 2250
- ・University of New Castle, Gosford  
所在地：77 Holden St, Gosford NSW 2250
- ・Peninsula Village, Umina Beach  
所在地：91 Pozieres Ave, Umina Beach NSW 2257

\*ただし、訪問予定施設の都合により、訪問先の変更や日程が変わることがあります。

【参加費用】

約45万円(※学生個人の実費相当分のみ概算になります)

[旅行代金に含むもの]

航空運賃、ホームステイ代金(3食付き)、ホテル宿泊代金(食事なし)、日程表記載の研修費用、日程表記載の観光費用、現地バス移動費用、現地ガイド代金

[旅行代金に含まない主なもの]

ETAS(オーストラリア電子渡航許可)取得費用 --システム利用料 20A\$

現地電車移動時の運賃、関西国際空港までの交通費、海外旅行傷害保険代金、その他個人的諸費用

フィールドワーク型プログラムとは

日本と比較して医療施設や保健施設が整っていない「ネパール」。自らの目で見て体で感じ、医療に対する国際感覚を高めることができるプログラムです。



資料2

今しかできない経験を  
世界を知る、広がる可能性

2026年9月実施

医療検査ネパールコース

参加者  
募集

医療系プログラムフィールドワーク型  
学生海外派遣プログラム

日程

2026年9月3日～11日 (予定)

研修内容

○フィールドワーク

☆水質調査

カトマンズ、ナガルコットなどの各所で採水し、水の汚染程度を解析

☆地域住民調査 (※実施しない場合もあり)

将来の健診項目の予備的实施 身体計測 (身長、体重、BMI) など

○病院訪問

費用

約35万円程度

※為替レートによって変動する場合があります。  
※海外旅行保険料、現地での交通費等、別途個人負担があります。

募集人数

若干名



説明会

4月4日(土) 10:40～

【申込方法】右記のQRコードより必要事項入力の上、お申し込みください。

【申込締切日】4月3日(金) 12:00まで

【問合せ先】神戸常盤大学国際交流センター  
gcc@kobe-tokiwa.ac.jp



注) 本プログラムは神戸常盤大学の選択授業である、国際保健医療活動IIを開放科目として提供しています。各国・各コースへ神戸常盤大学生の参加が履修規定者数未満の場合、該当コースのみ開催しないことがあります。

提供校: 神戸常盤大学



## 令和8年度チャレンジ留学

## HYOGO若者「海外武者修行」応援プロジェクトの実施

人口減少・少子化が進む中、重要となる“**個の力**”

留学先で個々の学びを深めるためにチャレンジする若者を、**県が官民協働で支援し**、兵庫で学び、グローバルな視点・能力を持ち**国際的に活躍する若者の育成**につなげます。

## 1 プロジェクト概要 ※議会の当初予算議決をもって実施

- 対象者：**県内の国公私立の高等学校等に在籍している高校生**  
**県内の国公私立の大学等に在籍している大学1年生**

※いずれも、生計維持者が応募締切日に兵庫県内に住所を有していることを条件

- 補助人数：**拡 高校生30名程度**（R7年度から+10名）

**新 大学1年生5名程度**（新たに対象に追加）

- 期間：**約1ヶ月**（個々の計画による）

- 補助金額：**50万円/人（上限）**

「国際人材育成基金」を活用し、留学する若者を**官民協働**で支援

- 選考方法：**一次 書類選考**

**二次 面接選考**（日本語及び英語等）※プレゼンテーション含む

## 応募方法などの詳細は下記URLからHP参照

原則として、高校生は在籍高校を通じて申込みをお願いします。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kokusaikoryu/challengeryugaku.html>







プロジェクト



## 2 留学先における活動・研究等の分野（例）

資料3

2

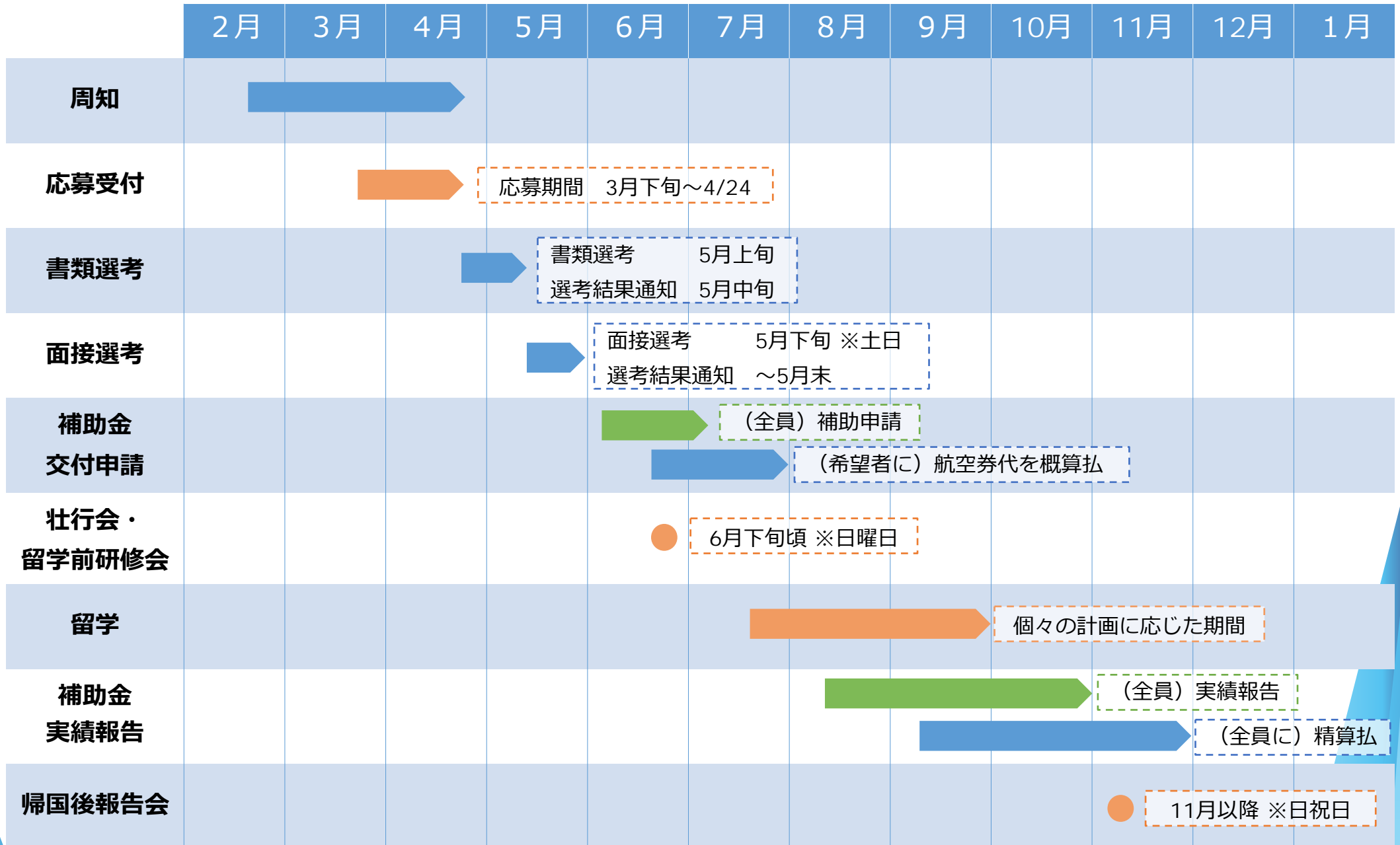
 <b>スポーツ</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツクラブに参加し、現地で競技を体験</li> <li>・プロ育成アカデミーに参加し、現地でスキルアップ</li> </ul>
 <b>芸術</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンススクール、音楽学校、美術学校等、現地で体験</li> <li>・ダンスチーム、有名楽団、アトリエ等、現地で実習</li> </ul>
 <b>社会貢献</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なボランティア活動や団体の活動等に参加</li> <li>・SDGsの課題解決や防災・減災の比較研究活動</li> </ul>
 <b>地域産業</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の特産品等を現地で発信し、現地で調査</li> <li>・農場等での実地研修に参加</li> </ul>
 <b>ビジネス</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバル企業やスタートアップ企業等でインタビュー</li> <li>・最新テクノロジー施設等での調査研究</li> </ul>
 <b>その他</b>	<p>上記にかかわらず、自身で開拓して、学びたい、極めたい分野で応募してください</p>



**兵庫県の  
アンバサダー活動を  
必ず実施**

- ・留学前に興味・関心を持つ「ひょうごフィールドパビリオン」を体験  
※この他、留学前研修会において全員が人と防災未来センターで阪神・淡路大震災について学習
- ・留学先で兵庫県の魅力を積極的に発信  
(兵庫県内の魅力ある施設や特産品、文化、自身の出身地の特色等)
- ・留学後もその経験を在校生や地域に発信

### 3 年間スケジュール (予定)



# We are challengers of 海外武者修行



丹波の黒豆を世界へ発信

France



トリッキングで世界に挑戦

United States



ラグビーの知識やスキル、  
マインドセットを学ぶ

New Zealand



ジェンダー意識について分析

New Zealand



多様な経験を子どもに届ける環境への調査

Republic of Korea



水泳技術を向上し、指導法を学ぶ

Australia



パティシエスクールのインターンシップに参加

France



開発途上国の医療の現状を分析

Philippines



サッカースキルを高める

Spain



個性を大切にしたい保育を学ぶ

Australia

兵庫県は若者の「海外武者修行」を応援します。

## 2026年度挑戦者募集

# 海外 武者修行

HYOGO  
チャレンジ留学






詳細・申込は裏面へ

『今こそ海外にチャレンジしよう!』

# HYOGO若者「海外武者修行」 応援プロジェクト 留学への挑戦者を大募集!

多様な分野でのあなたの「学びたい」「極めたい」を官民協働で応援!

## 留学(活動)例

 <b>スポーツ</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツクラブに参加し、現地で競技を体験</li> <li>・プロ育成アカデミーに参加し、現地でスキルアップ</li> </ul>
 <b>芸術</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンススクール、音楽学校、美術学校等、現地で体験</li> <li>・ダンスチーム、有名楽団、アトリエ等、現地で実習</li> </ul>
 <b>社会貢献</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なボランティア活動や団体の活動等に参加</li> <li>・SDGsの課題解決や防災・減災の比較研究活動</li> </ul>
 <b>地域産業</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の特産品等を現地で発信し、現地で調査</li> <li>・農場等での実地研修に参加</li> </ul>
 <b>ビジネス</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバル企業やスタートアップ企業等でインタビュー</li> <li>・最新テクノロジー施設等での調査研究</li> </ul>

チャレンジ留学 支援内容	日数	支援金額(上限)	支援人数(予定)	所得制限
	約1か月	50万円	高校生 30名程度 大学1年生 5名程度	なし

※議会の当初予算議決をもって実施

<b>応募選考</b>	●応募対象	県内の国公私立の高等学校等に在籍している高校生 県内の国公私立の大学等に在籍している大学1年生 ※いずれも、生計維持者が応募締切日に兵庫県内に 住所を有していることを条件	<b>大まかなスケジュール</b> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>3月</td> <td>応募受付開始</td> </tr> <tr> <td>4月</td> <td>応募締切り</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>選考試験・決定</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>留学前研修会</td> </tr> <tr> <td>夏休み</td> <td>出発・留学</td> </tr> <tr> <td>秋以降</td> <td>帰国後報告会</td> </tr> </tbody> </table>	3月	応募受付開始	4月	応募締切り	5月	選考試験・決定	6月	留学前研修会	夏休み	出発・留学	秋以降	帰国後報告会
	3月	応募受付開始													
4月	応募締切り														
5月	選考試験・決定														
6月	留学前研修会														
夏休み	出発・留学														
秋以降	帰国後報告会														
<b>留意事項</b>	●応募期間	2026年3月下旬から4月下旬(予定) ※応募開始については議会の議決後を予定													
	●応募方法	高校生は在籍校を通じて応募 大学1年生は自身で応募 ※詳細はホームページをご確認ください													
	●選考試験	①書類選考②面接(日本語及び英語)													
	●留学先や活動内容は自身で計画														
	●留学先で県のアンバサダーとして県の魅力を発信														
	●留学前研修会で留学計画を発表、帰国後報告会で留学体験を報告														

語学だけでなく、**スポーツも、芸術も、社会貢献も、そして地域産業も、ビジネスも。**

人口減少・少子化が進む中、ますます重要になっているもの、それは「個の力」です。子どもたちの可能性を磨き、兵庫を舞台にグローバルに活躍する人材を育てたい!それが、無限の可能性を秘める若者に対する私たちの想いです。そのために、**兵庫県は若者が世界を肌で知る機会をつくります。**自分の興味がある分野の世界水準に触れ、将来のキャリアを広げます。そんな『海外武者修行』に挑戦する兵庫の若者を、私たちは応援します。

**「学びたい!」「極めたい!」若者のみなさん、留学しようぜ!**

兵庫県知事 **齋藤元彦**



詳しくは左記の二次元コードまたは下記URLのホームページをご確認ください。  
HYOGO若者「海外武者修行」応援プロジェクトについて  
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kokusaikoryu/challengeryugaku.html>

### 問い合わせ先

兵庫県産業労働部国際課  
TEL:078-362-3026  
E-mail:kokusaika@pref.hyogo.lg.jp